消費税をなくす全国の会事務局

〒114-0023東京都北区滝野川

　　　　　　3－3－1－201

電話03－3940－0401

 　　 第６４０号

2014年10月９日

会員156万6338人

草の根活動

交流NEWS

ストップ！消費税大増税・戦争する国づくり

第２５回総会に全国から105人が参加して増税中止へ決意

9月28日、東京・全労連会館で開かれた第25回総会には全国から105人が参加し、「報告と提案」「国民への呼びかけ」を採択し、全国世話人234人と常任世話人18人を選出しました。

総会は安倍内閣の集団的自衛権行使容認をはじめ、国民犠牲の悪政に対する国民の怒りの声が強まっていることや、消費税8％増税による生活への圧迫、生きていけない状況とともに、１０％増税にこだわっている「安倍政権打倒」の意見も多くだされました。（国民への呼びかけは２ページ目です）

香南市（高知県）に会誕生

　　　　　　　　　　　　　　高知県の会より通信

　県の常任世話人の方が市議に当選したことから、香南市にもなくす会を作ろうよ！と民商や新婦人の会員さんなど地域の方に声をかけ、１０月２日に６人の方が集まりました。 県の会からも参加し、情勢や会の活動などを報告し、草の根の会の大切さを話し合いました。市議会への働きかけや署名活動の大切さが話し合われ、その場で会が結成されました。総会後第１号です。

――――――――――――――　　＜　総会発言より　＞　　―――――――――――――

　弱い者泣かせが本質　　　　長野 ・毛利　大さん

　消費税が導入された1989年は小学3年生ぐらいだった。アイスを買おうと100円玉を握りしめ自販機に行ったが、値上がりしていて買えなくて泣きながら帰ってきた。この時の私のように、買いたいものが買えなくなる。弱い者いじめが消費税の本質だ。私には1歳半の子どもがいるが、手取りが17万円で、家賃、光熱費などを払うと生活は困難です。国保が払えなくて、盲腸になり、医療費が全額負担になった知人もいる。若者の生活は大変だ。消費税はなくすべきです。

　衝撃的な生活実態　　　大阪 ・山田　隆義さん

　8月から生活実態アンケートを行い108人から集めました。調査では「喫茶店に行かなくなった」「安くておいしいと評判の日替わり定食が150円も値上がりして食べにいかなくなった」「エアコンを使わなくなった。水道、ガスも節約している」「商売で売り上げが大幅に減った」など。この声をどう生かしていくか。引き続き運動を強め来春の一斉地方選挙にしっかり対応していきたい。

「税のたたかい」の記事で宣伝

一挙に１３部を拡大　　　秋田 ・斎藤栄子　さん

　９日、秋田の会からノー消費税の新読者１３名の名簿が届きました。会の事務局長・斉藤さんの秋田の一揆の記事が「ノー消費税」に載り、それを宣伝しながら購読を呼びかけたところ、１３人の方々が購読料もつけて申し込んでくださいました。斉藤さんはさらに県内各地に読者を広げようと努力しています。

１２地方議会で１０％中止請願を採択

　　　　　　　　　　　　　　　　岩手 ・藤村敬吾さん

　被災から３年半。依然として県内には３万２千人を超える被災者が仮設住宅くらしです。住宅確保の見通しがつかないことが大きな悩みです。

　消費税８％にたいしては、「商売やっていけない」「増税より復興だろう」若い人は「子育てで大変なのに、増税などとんでもない」「集団的自衛権より生活をなんとかしてくれ」の怒りの声がいっぱいです。地方議会の請願は２７議会に行い、１２議会で採択されました。

　知事選勝利で基地許さず、増税中止に

　　　　　　　　　　　　　　　　沖縄　・山城正雄さん

　新基地許すのか否かが問われた市町村議選で基地反対議員を躍進させました。なくす会は「消費税つくる人は国民を幸せにできない。消費税反対の人が味方」と訴えて躍進に貢献しました。辺野　　　　古に１００年も持つ基地を税金で作るという安倍内閣にノーの審判を下すため、増税中止の大運動と知事選への支援をお願いします。